

課題番号 : F-16-WS-0059
利用形態 : 技術相談
利用課題名(日本語) : 細胞を対象としたラマン分光技術
Program Title (English) : Raman spectroscopy analysis for live cells
利用者名(日本語) : 麻生川 稔, 杉澤 正俊
Username (English) : M. Asogawa, M. Sugisawa
所属名(日本語) : 日本電気株式会社
Affiliation (English) : NEC, Co., Ltd.

1. 概要(Summary)

物質に光を照射し、散乱光の振動数と入射光の振動数の差に対して散乱光強度を測定するとラマンスペクトルを得ることが可能である。非破壊で透明なガラス基板内のスペクトル測定が可能であり、溶液中でのその場解析や細胞内分子の構造解析を可能とする。2次元マッピングや高さ方向での高い分解能測定も可能となっている。今回の案件である「生物種別判定」研究における、「一般に使用されている検知技術の調査」課題について、顕微ラマン分光法を用いた評価について早稲田大学支援機関に技術相談を行った。

その結果、「ラマン分光を使用した検知技術」法についてアドバイスを受け、「生物種別判定」に適用可能である知見を得た。

2. 実験(Experimental)

< 技術相談のため概要のみ記載。以下、空欄。 >

3. 結果と考察(Results and Discussion)

< 技術相談のため概要のみ記載。以下、空欄。 >

4. その他・特記事項(Others)

・なし。

5. 論文・学会発表(Publication/Presentation)

・なし。

6. 関連特許(Patent)

・なし。